

災害ボランティア活動に参加しました

東北地方の災害ボランティアに行こうと思い立ち、神奈川災害ボランティアネットワークに申し込み、5月17日(火)から1泊2日の強行スケジュールで東松島市に行ってきました。

今回のボランティアは、29名参加(メール申し込みによるまったくの一般人男性15名、女性14名)、借り上げバスで現地に向かい車中泊。宿泊の心配もなく、飛込みではないのでボランティア先もきまっているということで参加しました。

5月13日1800から 事前説明会 参加費バス代 6000円支払い、ボランティア保険加入(720円)

5月17日1830集合、1930出発 2時間毎休憩をしながら0300仙台市泉 PA 到着



朝出発前のバス

18日0700 泉 PA 出発

0830 東松島市の運動公園にあるボランティアセンター到着……野球場をつぶして仮設住宅を建築中でした(空自松島基地の東側500mのところ)。

このセンターで仕事の配分調整。(このセンターで働いている人も熊本や東京から来ているボランティアでした)

5つの班に分けて、個人宅の泥出しに行きました。



仮設住宅と班編成中の状況

0900から1400までの間個人宅の庭の泥だし、床下の泥だし、側溝の泥の掻き出し(どぶ掃除)をしました。個人宅渡辺さんの奥さんが手伝いながら、「家族でやると1週間かかる泥だしが皆さんのおかげで半日でできました。」と喜んでくれ、日帰りの肉体労働の疲れも吹っ飛びました。



きれいになった側溝 土嚢袋130個の泥を掻き出しました。



第4班のメンバー

津波はブロック塀の一番上(1m50cm)まで、きたそうです。住居の1階部分はまだ使用できず2階で生活しているところが大半だそうです。畳が手に入らないとも言っていました。



この家のすぐ近くから見た東の方向。田んぼは瓦礫の山。貨物船は陸上に打ち上げられている状況。

2200 横浜着

2300 自宅着

本日19日は、身体中全身が筋肉痛で大変な状況です。また機会を見つけていく予定です。

(持永幹事 記)